

Rational Developer for z Systems
バージョン 9.5.1

リリース情報



Rational Developer for z Systems
バージョン 9.5.1

リリース情報



— お願い —

本書をご使用になる前に、7 ページの『特記事項』に記載されている全体的な情報をお読みください。

本書は、Rational Developer for z Systems、および新しい版で明記されていない限り、これ以降のすべてのリリースおよびモディフィケーションに適用されます。

お客様の環境によっては、資料中の円記号がバックスラッシュと表示されたり、バックスラッシュが円記号と表示されたりする場合があります。

原典： GH13-1509-10

Rational Developer for z Systems

Version 9.5.1

Release Notes

発行： 日本アイ・ビー・エム株式会社

担当： トランスレーション・サービス・センター

© Copyright IBM Corporation 1992, 2015.

このリリースについて

目次

- 『説明』
- 『発表レター』
- 2 ページの『システム要件』
- 2 ページの『Rational Developer for z Systems のインストール』
- 3 ページの『既知の問題』
- 3 ページの『IBM Rational ソフトウェア・サポート』

説明

IBM® Rational® Developer for z Systems™ は、共通ワークベンチおよび統合ツール・セットで構成されており、これらのツールは単純なアプリケーションや複雑なアプリケーションのエンドツーエンドのモデル・ベース開発、ランタイム・テスト、および迅速なデプロイメントをサポートします。本製品により、WebSphere®、CICS®、および IMS™ 開発者による複雑なアプリケーションの迅速な分析、設計、コーディング、デバッグ、ならびにデプロイメントを支援する高度で使いやすいツールと機能を備えた統合開発環境 (IDE) が提供されます。

Rational Developer for z Systems における機能強化と追加された機能について詳しくは、Developer for z Systems IBM Knowledge Center(http://www-01.ibm.com/support/knowledgecenter/SSQ2R2/rdz_welcome.html) 内の『新機能』トピックを参照してください。

Rational Developer ファミリー製品の詳細については、Rational Developer ファミリー製品(<http://www-03.ibm.com/software/products/us/en/developer>) Web サイトを参照してください。

Adobe Acrobat Reader アクセシビリティ機能

Adobe Acrobat Reader のアクセシビリティ機能については、Adobe Acrobat Reader Help and Accessibility features (<http://helpx.adobe.com/reader/using/accessibility-features.html>) を参照してください。

アクセシビリティの設定については、Reading PDF files with reflow and accessibility features(<https://helpx.adobe.com/acrobat/using/reading-pdfs-reflow-accessibility-features.html>) を参照してください。

Adobe Acrobat Reader でのキーボードを使用した PDF ファイルのナビゲートについては、Adobe Acrobat Reader のヘルプおよび Keyboard shortcuts(<https://helpx.adobe.com/acrobat/using/keyboard-shortcuts.html>) を参照してください。

発表レター

Rational Developer for z Systems の発表レターは、Rational Developer for z Systems Web サイト (<http://www-01.ibm.com/support/>)

docview.wss?uid=swg27038517) のライブラリー・ページで見ることができます。
Rational Developer for z Systems の発表レターを表示するには、その Web サイト
にアクセスして該当するバージョンのタブをクリックし、「**Announcement Letter**」
を選択してください。

発表レターには、以下の情報が含まれています。

- 製品説明 (新機能の説明など)
- 製品の位置付けについての記述
- パッケージと注文の詳細
- 国際対応に関する情報

システム要件

Developer for z Systems ハードウェア要件およびソフトウェア要件 (前提条件および相互必要条件を含む) の完全なリストについては、Developer for z Systems Web サイト (<http://www-03.ibm.com/software/products/en/developerforsystemz/>) の「**システム要件 (System Requirements)**」タブを参照してください。

クライアント・インストール情報については、「*IBM Rational Developer for z Systems インストール・ガイド*」(GI88-4129) を参照してください。ホスト・インストール情報については、「*IBM Rational Developer for z Systems ホスト構成ガイド*」(SC88-5663) を参照してください。

資料一式 (インストールの説明、ホワイト・ペーパー、ポッドキャスト、ケース・スタディー、チュートリアルを含む) の最新のバージョンについては、Rational Developer for z Systems の Web サイトのライブラリー・ページ (<http://www-01.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg27038517>) を参照してください。

Rational Developer for z Systems のインストール

Rational Developer for z Systems のヘルプ・コンテンツをローカルにインストールする方法について詳しくは、5 ページの『ヘルプ・コンテンツのご使用のコンピューターへのローカル・インストールまたはイントラネット・サーバーへのインストール』を参照してください。

Developer for z Systems のインストールおよび構成については、以下の資料を参照してください。

- **z/OS® ホストのインストール:** Rational Developer for z Systems Program Directory
- **基本および共通の z/OS ホスト・カスタマイズ:** Rational Developer for z Systems ホスト構成ユーティリティー・ガイド
- **z/OS ホストの基本構成:** Rational Developer for z Systems ホスト構成クイック・スタート・ガイド
- **z/OS ホストの詳細構成:** IBM Rational Developer for z Systems ホスト構成ガイド
- **z/OS ホストの構成のバックグラウンドおよびサポート情報:** IBM Rational Developer for z Systems ホスト構成リファレンス
- **クライアントのインストール:** IBM Rational Developer for z Systems インストール・ガイド

注: インストールおよび構成ガイドは、Developer for z Systems IBM Knowledge Center (http://www-01.ibm.com/support/knowledgecenter/SSQ2R2/rdz_welcome.html) および *Rational Developer for z Systems* クイック・スタート・ガイドおよびドキュメンテーション・ディスク のRational Developer for z Systems Web サイトのライブラリー・ページ (<http://www-01.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg27038517>) から入手できます。ホストのインストールおよび構成ガイドは、*Rational Developer for z Systems Server for z/OS* インストール・ディスク にも収められています。

注: 資料一式 (インストールの説明、ホワイト・ペーパー、ポッドキャスト、ケース・スタディー、チュートリアルを含む) の最新のバージョンについては、Rational Developer for z Systems の Web サイトのライブラリー・ページ (<http://www-01.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg27038517>) を参照してください。

既知の問題

既知の問題は、サポート知識ベース内に個別の文書として記録されています。問題が検出され、解決されると、知識ベースが新規が更新され、新しい情報が維持されます。知識ベースを検索することによって、問題の回避策や解決策を素早く見つけることができます。

今回の更新における既知の制約、および実施可能な回避策については、Rational Developer for z Systems Technotes の検索結果を参照してください。

注: 以下の RSS フィードによって Rational Developer for z Systems に関して作成された最新のコンテンツで最新情報を把握できます。フィードは、常時更新されています。

Rational Developer for z Systemsに関する最新の更新

IBM Rational ソフトウェア・サポート

連絡先およびガイドラインまたは参照資料については、*IBM Software Support Handbook* (<http://www.ibm.com/support/customercare/sas/f/handbook/home.html>) を参照してください。

FAQ、既知の問題と修正のリスト、およびその他のサポート情報については、Rational Developer for z Systems の製品サポート・ページを参照してください。

製品のニュース、イベント、およびその他の情報については、Rational Developer ファミリー製品の製品ホーム・ページ(<http://www-03.ibm.com/software/products/us/en/developer>)を参照してください。

Rational ソフトウェア・サポートに連絡する前に、問題の説明に必要な背景情報を収集してください。IBM ソフトウェア・サポート・スペシャリストに問題を説明する際には、スペシャリストが問題解決を支援できるように、できる限り具体的に、かつ、すべての関連情報を含めて説明してください。時間を節約するために、以下の質問に対する回答をあらかじめ準備しておいてください。

- 問題が発生したときに実行していたソフトウェアのバージョンは何ですか?
- 問題に関連したログ、トレース、またはメッセージはありますか?
- 問題を再現できますか? 再現できる場合は、どのような手順で再現できますか?

- 問題の回避策はありますか? ある場合は、その回避策を説明できるようにしておいてください。

ヘルプ・コンテンツのご使用のコンピューターへのローカル・インストールまたはイントラネット・サーバーへのインストール

ヘルプ配信のデフォルトでは、Web からコンテンツを動的に引き出します。このリモート・ヘルプを使用すると、製品内から、常に最新のコンテンツを入手できます。Web にあるヘルプ・コンテンツにアクセスするためのリモート・ヘルプを使用しない場合は、ヘルプ・コンテンツをローカル側にインストールする必要があります。

このタスクについて

ヘルプのインストールと構成に関する追加情報については、Eclipse クライアント・アプリケーションのヘルプ・コンテンツの構成を参照してください。

ヘルプのコンテンツをローカルにインストールするには、以下のいずれかのトピックを参照してください。

- ワークステーションへのヘルプ・コンテンツのインストールについては、コンピューターへのローカル・ヘルプのインストールを参照してください。
- イントラネット・サーバーへのヘルプ・コンテンツのインストールについては、イントラネット・サーバーでのヘルプ・コンテンツのセットアップを参照してください。

特記事項

本書は米国 IBM が提供する製品およびサービスについて作成したものです。この資料は、IBM から他の言語でも提供されている可能性があります。ただし、これを入力するには、本製品または当該言語版製品を所有している必要がある場合があります。

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、IBM 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

IBM は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

〒103-8510

東京都中央区日本橋箱崎町19番21号

日本アイ・ビー・エム株式会社

法務・知的財産

知的財産権ライセンス渉外

IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。IBM は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書において IBM 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この IBM 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本プログラムのライセンス保持者で、(i) 独自に作成したプログラムとその他のプログラム (本プログラムを含む) との間での情報交換、および (ii) 交換された情報の相互利用を可能にすることを目的として、本プログラムに関する情報を必要とする方は、下記に連絡してください。

IBM Director of Licensing
IBM Corporation
North Castle Drive, MD-NC119
Armonk, NY 10504-1785
US

本プログラムに関する上記の情報は、適切な使用条件の下で使用するのですが、有償の場合もあります。

本書で説明されているライセンス・プログラムまたはその他のライセンス資料は、IBM 所定のプログラム契約の契約条項、IBM プログラムのご使用条件、またはそれと同等の条項に基づいて、IBM より提供されます。

記載されている性能データとお客様事例は、例として示す目的でのみ提供されています。実際の結果は特定の構成や稼働条件によって異なります。

IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者、出版物、もしくはその他の公に利用可能なソースから入手したものです。IBM は、それらの製品のテストは行っておりません。したがって、他社製品に関する実行性、互換性、またはその他の要求については確証できません。IBM 以外の製品の性能に関する質問は、それらの製品の供給者をお願いします。

IBM の将来の方向性および指針に関する記述は、予告なく変更または撤回される場合があります。これらは目標および目的を提示するものにすぎません。

本書には、日常の業務処理で用いられるデータや報告書の例が含まれています。より具体性を与えるために、それらの例には、個人、企業、ブランド、あるいは製品などの名前が含まれている場合があります。これらの名称はすべて架空のものであり、名称や住所が類似する企業が実在しているとしても、それは偶然にすぎません。

著作権使用許諾:

本書には、様々なオペレーティング・プラットフォームでのプログラミング手法を例示するサンプル・アプリケーション・プログラムがソース言語で掲載されています。お客様は、サンプル・プログラムが書かれているオペレーティング・プラットフォームのアプリケーション・プログラミング・インターフェースに準拠したアプリケーション・プログラムの開発、使用、販売、配布を目的として、いかなる形式においても、IBM に対価を支払うことなくこれを複製し、改変し、配布することができます。このサンプル・プログラムは、あらゆる条件下における完全なテストを経ていません。従って IBM は、これらのサンプル・プログラムについて信頼性、利便性もしくは機能性があることをほのめかしたり、保証することはできません。サンプル・プログラムは、現存するままの状態を提供され、いかなる保証条件も適用されません。IBM は、お客様の当該サンプル・プログラムの使用から生ずるいかなる損害に対しても一切の責任を負いません。

プログラミング・インターフェース情報

商標

IBM、IBM ロゴおよび ibm.com は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corp. の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、www.ibm.com/legal/copytrade.shtml をご覧ください。

製品資料に関するご使用条件

これらの資料は、以下のご使用条件に同意していただける場合に限りご使用いただけます。

条件

IBM Web サイトの「ご利用条件」に加えて、以下のご使用条件が適用されます。

個人使用

これらの資料は、すべての著作権表示その他の所有権表示をしていただくことを条件に、非商業的な個人による使用目的に限り複製することができます。ただし、IBM の明示的な承諾をえずに、これらの資料またはその一部について、二次的著作物を作成したり、配布（頒布、送信を含む）または表示（上映を含む）することはできません。

商業的使用

これらの資料は、すべての著作権表示その他の所有権表示をしていただくことを条件に、お客様の企業内に限り、複製、配布、および表示することができます。ただし、IBM の明示的な承諾をえずにこれらの資料の二次的著作物を作成したり、お客様の企業外で資料またはその一部を複製、配布、または表示することはできません。

権利

ここで明示的に許可されているもの以外に、資料や資料内に含まれる情報、データ、ソフトウェア、またはその他の知的所有権に対するいかなる許可、ライセンス、または権利を明示的にも黙示的にも付与するものではありません。

資料の使用が IBM の利益を損なうと判断された場合や、上記の条件が適切に守られていないと判断された場合、IBM はいつでも自らの判断により、ここで与えた許可を撤回できるものとさせていただきます。

お客様がこの情報をダウンロード、輸出、または再輸出する際には、米国のすべての輸出入 関連法規を含む、すべての関連法規を遵守するものとします。

IBM は、これらの資料の内容についていかなる保証もしません。これらの資料は、特定物として現存するままの状態を提供され、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されます。



Printed in Japan

GI88-4275-10



日本アイ・ビー・エム株式会社

〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町19-21